

平成21年1月26日

阪神電気鉄道株式会社

駅ホーム上のメロディーを変更します

～ 1月22日福島駅から順次導入～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：坂井信也）では、平成2年9月から使用してきました駅ホーム上のメロディーを変更します。

この度の変更は、フュージョンバンド「カシオペア」のキーボーディストである**向谷 実氏**が制作・監修したもので、同氏はこれまで数々の駅の発車メロディーや車内メロディーを手掛けています。電車が停車するときのメロディーは、これまで同様『線路は続くよどこまでも』を踏襲したものとなっていますが、発車メロディーと通過メロディーに関しましては、向谷氏のコンセプトの下、斬新なものとなっています。

1月22日の福島駅を皮切りに、2月末までには本線、西大阪線、武庫川線の全駅に、また、3月20日に開通する阪神なんば線においても、同様のメロディーを採用する予定です。

向谷 実氏のプロフィール

- ・フュージョンバンド「カシオペア」のキーボーディスト
- ・株式会社音楽館 代表取締役
- ・名古屋芸術大学音楽学部教授

以 上